



Sui Sui MIX

混合栓用

このたびは自動水栓「SuiSui」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。本製品の機能が充分に発揮されますよう、
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
なお、お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意	1	調整	9
仕様	2	赤LED点滅のパターン	10
各部の名称	3	故障かな？と思ったら	11
使用方法	4	ストレーナーの清掃	12
取付手順	5~7	使用上のご注意	12
電池交換	8	保証書	裏面

工事業者様へのお願い 必ずユーザー様へお渡しください。



安全上のご注意

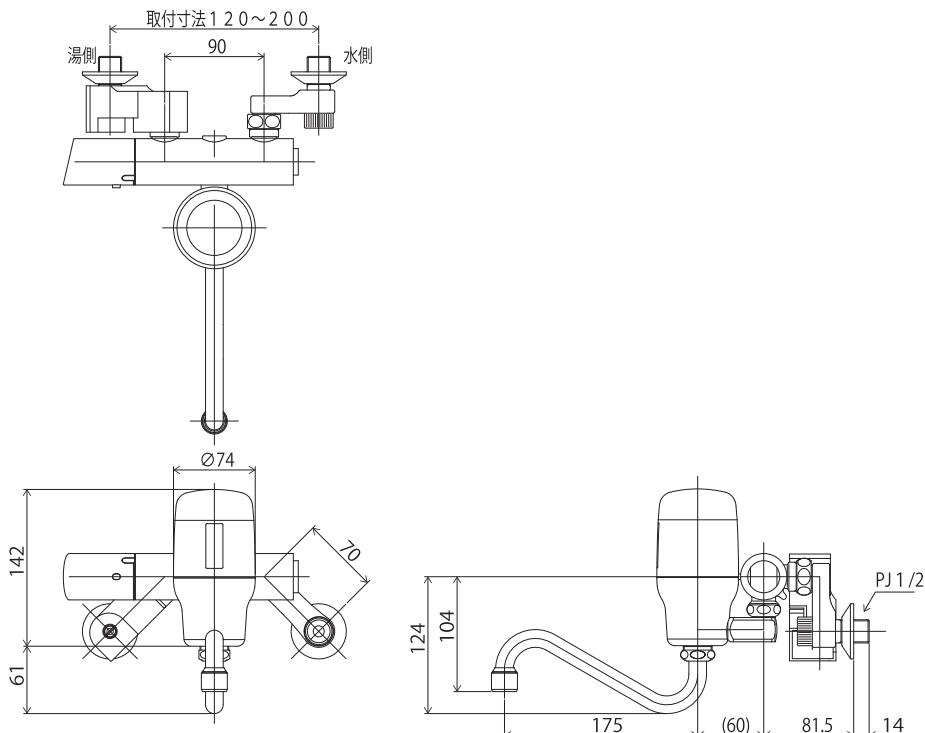
ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

1. 万が一水が止まらなくなつた時は、水道の元栓を閉めて止水してください。
そのまま放置しておきますと漏水による事故の原因となります。
2. 取付け前に、排水に詰まりがないかお確かめください。排水が不十分な状態で
使用しますと、水があふれ、漏水事故の原因となります。
3. 本製品をご自分で分解・修理・改造しないでください。
故障または事故の原因となります。
4. 水温40°C 以上の水が出る配管には本製品を使用しないでください。
使用しますと、吐水口から熱湯が出てやけどをするおそれがあり危険です。
5. 上水道で使用してください。中水道や異物を含む水ではご使用になれません。
6. 電池を充電・ショート・分解・加熱したり、火中に投入しないでください。
漏液・発熱・発火・破裂・膨張等の原因となります。
7. 本製品に直接水をかけないでください。故障の原因になります。
また、取付け時や電池交換時は濡れた手で作業しないでください。
水がかかりますと動作不良や乾電池のショートによる発熱・発火等の
原因となります。
8. 本製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。
9. 高温多湿な所では使用しないでください。
10. 凍結のおそれのある所では使用しないでください。
11. お手入れの際、酸性・アルカリ性洗剤・クレンザー類は使用しないでください。
またナイロンたわしやブラシ等でゴシゴシ擦らないでください。
12. センサー部の汚れは、誤作動の原因となります。
センサー部が汚れたら、やわらかい布で拭き取ってください。



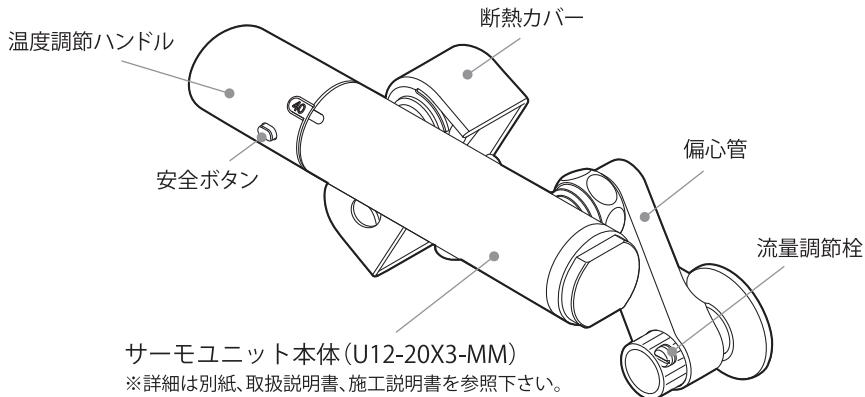
仕様 / 本体寸法図

使 用 電 源	アルカリ乾電池 単3×2本
電 池 寿 命	1日100回の使用(吐水+止水)で約3年
吐 水	センサー窓に手をかざすと吐水、再度手をかざすと止水 連続吐水時間 :スイッチにより設定／16通り(5秒～60分)
電 池 交 換 告 知	LEDが点滅
セ ン サ 一 方 式	赤外線反射方式
セ ン サ 一 感 知 表 示	センサー感知時にLEDが一瞬点灯
感 知 距 離	感知窓より約10cm
感 知 角 度	水平方向
作 動 弁 方 式	パイロット型電磁弁
使 用 流 体	上水
給 水 压 力	最低必要水圧:0.05MPa(動水圧) 最高水圧:0.75MPa(静水圧)
使 用 温 度 範 囲	周囲1～50°C 水温1～40°C

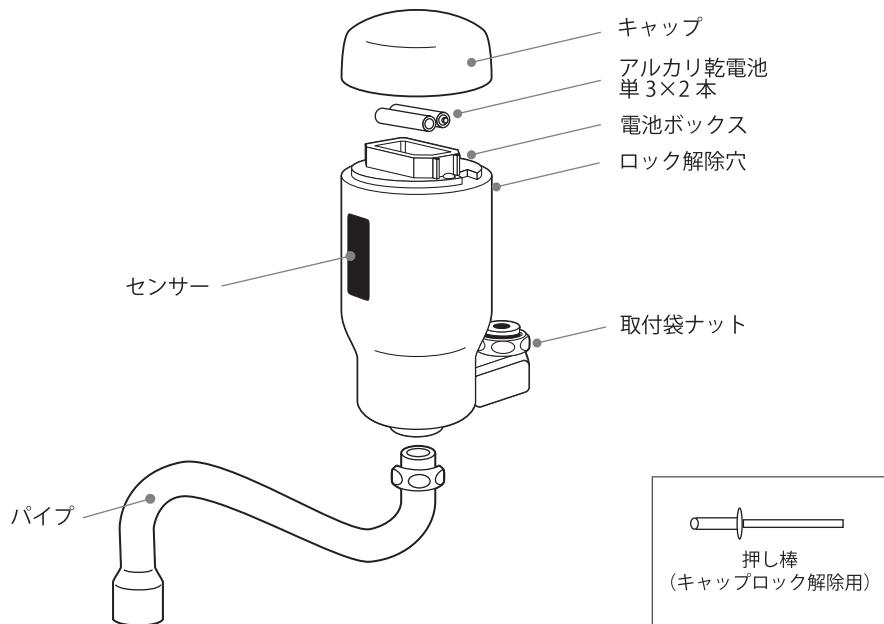


各部の名称

サーモユニット部



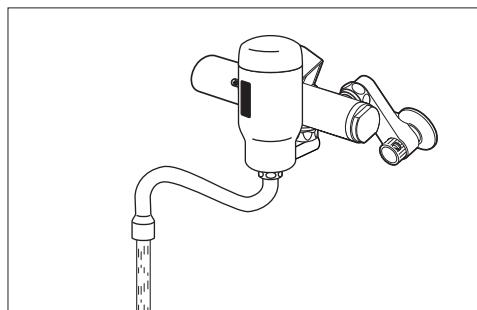
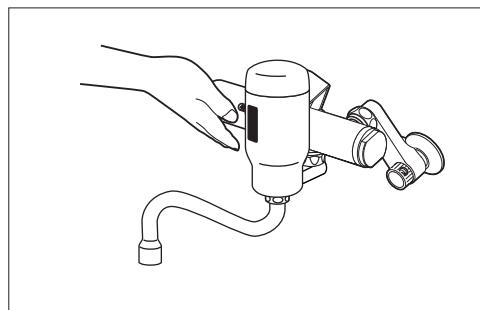
自動水栓 本体部



使用方法

水を出す

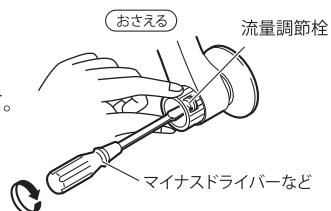
センサーの前に手をかざすと吐水を開始します。



※センサーが反応した時は、一瞬LEDが赤く光ります。

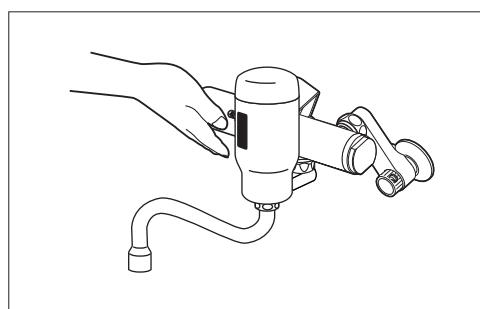
[水量の調節]

水量の調節は流量調節栓で行います。



水を止める

水が出ている時に、センサーの前に手をかざすと水が止まります。



※この止水動作を行わない限り

吐水し続けます。

※連続吐水時間は設定スイッチで設定します。

出荷時は1分で設定しています。

※センサーが反応した時は、一瞬LEDが赤く光ります。

取付手順

⚠ 取付け前に必ず行なってください

配管内のシールテープ、ゴミ、くず等
きれいに取り除き、必ず通水して配管内の
ゴミを完全に洗い流してください。

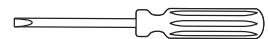
【必要な工具】



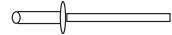
シールテープ



モンキーレンチ



マイナスドライバー



押し棒(キャップロック解除用:付属)

STEP 1

元栓をしめる

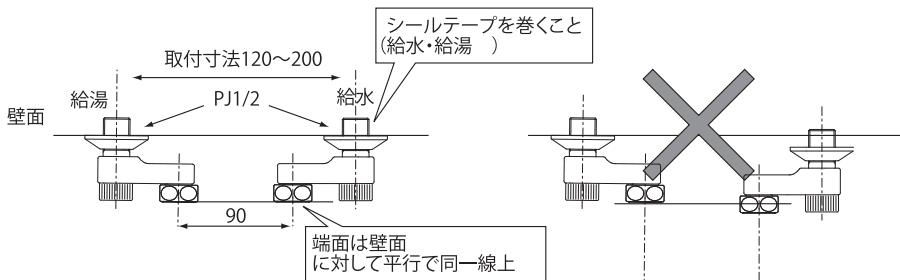
元栓をしめて完全に止水する

STEP 2

サーモユニット部を取り付ける

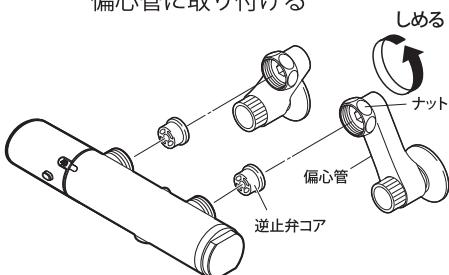
※詳しい取り付け方法は別紙、取扱説明書(施工編)を参照下さい。

①偏芯管を壁の配管に取り付ける

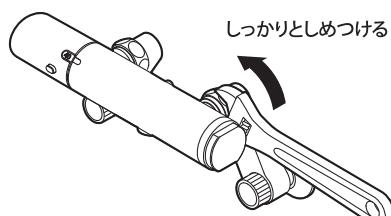


②サーモユニット本体を取り付ける

(1) サーモユニット本体を偏芯管に取り付ける



(2) 偏芯管に固定する

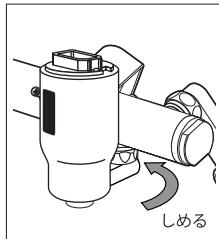
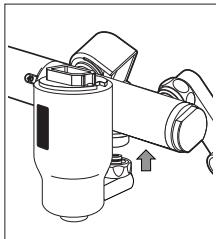


③断熱カバーを取り付ける

STEP 3

自動水栓本体を取り付ける

水栓本体をしっかりと差し込み、
固定用袋ナットを手でねじ込み、
モンキーレンチ等でしめる

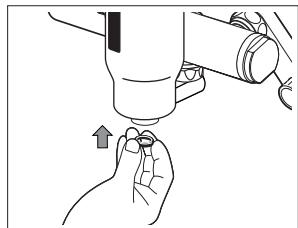


STEP 4

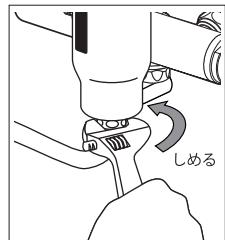
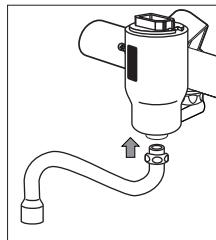
パイプを取り付ける

- ①パイプ(同梱)の保護キャップとUパッキンを取り外し、Uパッキンを取付口にセットする

※Uパッキンを入れる向きに注意して下さい。
開いている方を水栓側に挿入します。



- ②パイプをしっかりと差し込み、
固定用袋ナットを手でねじ込み、
モンキーレンチ等でしめる



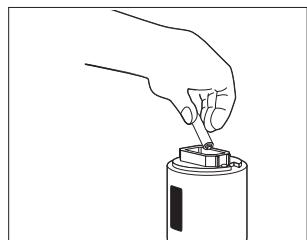
STEP 5

電池装着

電池(同梱)を装着する

※電極の+/-の位置にご注意ください。

※セットされると直後にLEDが一瞬点灯します。



STEP 6

元栓をあける

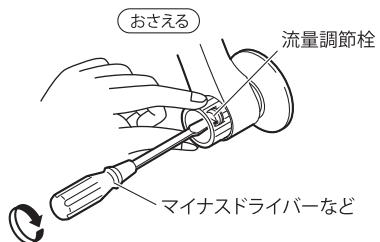
元栓をあける

※水漏れがないか確認してください。
※手をセンサー窓にかざすと水が出ます。

STEP 7

流量調節

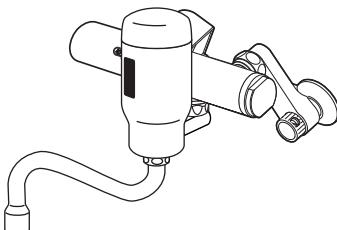
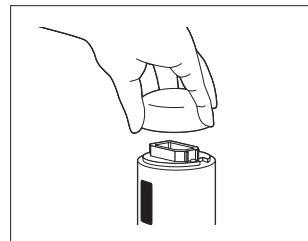
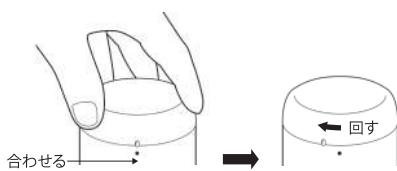
サーモユニット部の偏芯管の
流量調節栓を回して水量を調節する



STEP 8

取付完了

キャップをかぶせてロックする



電池交換

電池交換の際は必ず新品の単3アルカリ乾電池2本を用意してください。

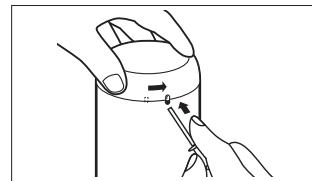
電池が消耗すると、感知窓のLEDが常時点滅してお知らせします。このサインが出たら、早めに電池を交換してください。

※上記のサインが出てもしばらくは通常動作を続けますが、やがて洗浄を停止します。

STEP 1

キャップを開ける

本体右側上部にある[ロック解除穴]に押し棒(同梱)を奥まで差し込み、この状態でキャップを反時計回りにまわし、キャップの小さな突起と[ロック解除穴]が合ったところでキャップを上にあげる

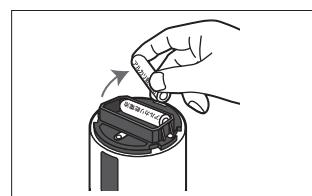


STEP 2

電池を取り出す

使用済み電池を2本とも取り出す

※洗浄動作中に電池を取り出すと水が出たままとなります。新しい電池を入れると止水します。

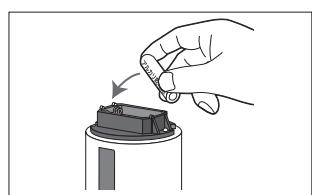


STEP 3

電池を装着する

用意した新しい単3アルカリ乾電池の+/-の向きを確かめ、差し込む

※マンガン乾電池は絶対に使用しないでください。
誤動作や電池液漏れの原因になります。



STEP 4

キャップを閉じる

キャップの小さな突起と本体の[ロック解除穴]を合わせて被せ、キャップを時計回りに「カチッ」と音がするまでまわす

吐水時間の設定

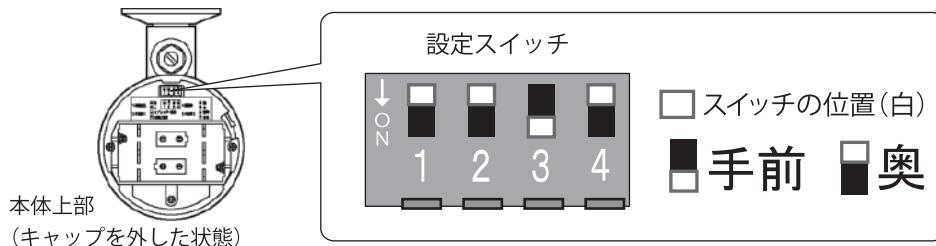
重要

スイッチの切り替えは、必ず電池を抜いた状態で行ってください。

電池が入ったままではリセットがかからず、切替後の設定が反映されません。

スイッチの頭(白)を「手前」または「奥」にしっかりと動かし、使用環境に合わせて設定をしてください。スイッチがしっかりと入り込んでいないと正常動作をしない場合があります。

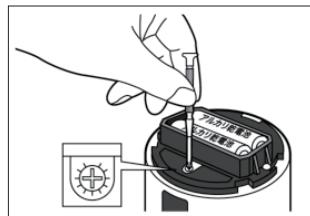
スイッチを設定する



連続吐水時間	5秒		3分	
	10秒		3分30秒	
	15秒		4分	
	30秒		4分30秒	
	1分 (出荷時設定)		5分	
	1分30秒		10分	
	2分		30分	
	2分30秒		60分	

感知距離の調整

感知距離調整ボリュームで感知距離の調整を
することができます。



感知距離表示シールをめくり、調整ボリュームを
「短」から「長」の方向へゆっくり回しながら、
ご使用上感度のよい距離の調整を行います。



LED点滅パターン

秒数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----

【電池交換予告】

1秒

1秒間隔で1回点滅



※電池の交換を示す表示です。早めに電池の交換をして下さい。

【動作停止表示】

4秒

4秒間隔で3回点滅



※電池切れです。手を近づけても水が出ませんので、新しい電池に交換して下さい。

【センサー連続検知 10分間】

10秒

10秒間隔で4回点滅



※センサーが 10 分以上感知した状態です。センサーの前にある障害物を取り除いて下さい。

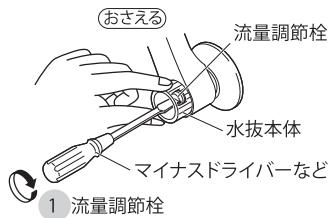
ストレーナーの清掃

ストレーナーにゴミ等が詰まると水の出が悪くなります。
その場合は、下記の要領でストレーナーを清掃してください。

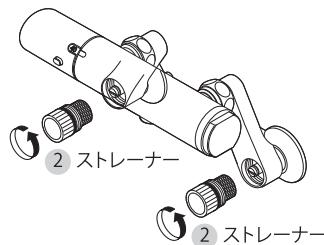
《サーモユニット部》

※詳しい清掃方法は別紙、取扱説明書(メンテナンス編)を参照下さい。

- ①元栓を止め、流量調節栓を
回し止水する



- ②ストレーナーをはずす



- ③ハブラシなどで網部分を
掃除する



故障かな？と思ったら

「故障かな？」と思ったら、以下の事項をご確認ください。

状況が改善されない場合は、ユーザーサポート窓口:0120-474-647へお問い合わせください。

緊急時の止水方法

万が一水が止まらなくなったら、水栓のハンドルで止水してください。

そのまま放置しておきますと、漏水による故障の原因となります。

現象	原因	対処	
水が流れない		電池を交換してください。	P8
		感知距離を長くしてください。	P10
		障害物を取り除くか、感知距離を短くしてください。	P10
		止水栓を十分開けてください。	
		直射光を遮ってください。	
水がわずかに漏れている	取り付け部分のパッキンにゴミがかんでいる	本体を取り外し、パッキンのゴミを取り除いてください。	
LEDが点滅している		P10の点滅パターンをご参照ください。	

保証書



株式会社ミナミサワ

〒381-0044 長野県長野市中越1-2-22

Tel.026-263-3100 Fax.026-263-8700

工事業者様へのお願い

下記内容をご記入いただき、必ずユーザー様へお渡しください。

保証書の再発行はいたしておりません。製品と共に大切に保管してください。

品番	製造番号
ご購入年月日	
保証期間	1年
お買上げ工事店(販売店)	
お名前	
ご住所	〒
お電話番号	

印

見本

製品保証規定

本製品が取扱説明書に従った正常な使用状態や動作仕様条件のもとで故障した場合、
お買上日から1年間は無償で商品を交換させていただきます。

交換させていただく際の送料は、保証期間内の場合に限り弊社で負担いたします。

ただし、交換品を設置する際の作業料金や出張料金はお客様のご負担となります。

製品交換となった場合の保証期間は、交換前の製品保証期間に準じます。

以下の場合、保証書および品質保証規定は無効となり、適用されません。

- ① バルブ・配管の不具合(詰まりや水漏れ、水量不足、低水圧)など、製品以外の不具合の場合。
- ② 再生水の水質が起因する不具合。
(高塩素濃度によるダイヤフラム劣化、異物による部品の小穴詰まり等)
- ③ 上水以外でご使用になった事による故障や不具合。
- ④ 取扱説明書に従わない誤った使用、およびお客様自身での修理や改造による不具合・損傷。
- ⑤ お買上後の落下、衝撃などによる不具合および損傷。
- ⑥ 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変や凍結、ガス害、塩害による不具合・損傷。
- ⑦ 消耗部品(電池、パッキン)の劣化や破損、またはそれらに起因する不具合。
- ⑧ 配管から流入した砂、さび、ゴミなどの異物による不具合。
- ⑨ 外部の汚れ、さび、メッキはがれなど、機能に影響のない不具合。
- ⑩ 赤外線に影響を与える外部環境要因による不具合。